

沖縄総合事務局の工事における安全対策について

- 建設工事の安全対策は、**健全な社会資本を形成するうえで非常に重要**
- 沖縄総合事務局において、工事の入札・契約から工事監督、検査、成績評定等完成に至る過程で、**様々な安全対策を実施**
- **労働環境を改善**することにより、工事の安全対策を補完し、働き方改革及び担い手の育成等時代の要請に応える

工事の安全対策

- 入札・契約 : **総合評価方式において、応札者の提案する安全対策を技術力として評価し入札に反映**
- 工事監督 : **受発注者合同による安全大会や安全パトロールの実施。全国の事事故事例の情報共有**
総括監督員(事務所長)による安全対策ヒアリング
- 事故調査委員会 : **管内で発生した事故の原因分析、再発防止対策等の審議及び管内への周知**
- 成績評定 : **工事成績評定において工事受注業者の安全対策の取組を適切に評価**
- 安全対策表彰 : **工事の安全対策に優れた実績を有する業者に対して、局長、開発建設部長及び各事務所長による安全施工優良工事の表彰を実施**

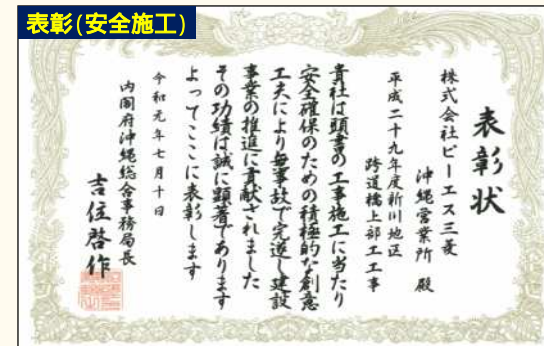
工事中に発生した事故に対して、工事成績の減点、指名停止等の措置が行われるとともに、以降の工事の参加に対して技術評価点にペナルティーが付与(減点)される。

労働環境の改善

- **適切な工期設定に加え、余裕期間を付加し安全施工を推進**
- **熱中症対策の取組みにかかる工事費用を別途積算にて計上**
- **発注者指定により週休二日に取組み余裕持った工事を実施**
- **ICT工事の推進により、転落及び建設機械接触事故を防止**
- **工事の施工時期の平準化を図り、繁忙期の工事を縮減**

安全対策の評価基準(総合評価)

評価の視点	評価基準	配点	得点
安全管理に留意すべき事項の適切性 項目毎に評価: 5項目 × 5点	安全管理に関する留意すべき事項が現場条件を踏まえて適切的確に図られ、優れた工夫が見られる。	5.0	25.0
	安全管理に関する留意すべき事項が現場条件を踏まえて適切的確に図られ、工夫が見られる。	2.5	
	安全管理に関する留意すべき事項が現場条件を踏まえ適切であるが、工夫が見られない。	0.0	



評価対象項目 (該当項目数により評定)

建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。
安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。
安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ

工事成績評定(評価項目)

安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。
安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。
安全対策に係る取り組みが地域から評価された。

